

国労東海本部

第41回東海本部定期大会開催



国労東海

国鉄労働組合
東海エリア本部
東京都区新橋5・15・5
交通ビル7階
発行責任者 渡邊和久
編集責任者 教宣部長

植田委員長挨拶（抜粋）

国労東海本部第41回定期大会にあたり東海本部執行部を代表してご挨拶申し上げます。

連日続く猛暑の中で、JRの安全安定輸送のため、また、国労運動を職場・地域で奮闘しております組合員に対し敬意を表します。

7月28日、熊本を震源とする震度7を記録する地震が発生し、鉄道をはじめ大きな被害が出ている状況です。10年でまた被災され熊本地方の皆さんの心痛は計り知れない所です。亡くなられた方に哀悼の意を表するとともに、怪我をされた方、家が倒壊してしまった方にはお見舞い申し上げます。東海本部も全力で支援を行っていきたくと考えています。

さて、国鉄世代の退職が続く中、東海本部も率直に組織運営が大変厳しい状況と言わざるを得ない状況となっています。次世代へどのように組織・財産・運動を継承していくか？組織検討委員会を立ち上げ議論を重ねております。

東海本部も全体で確認し、各地方の諸課題を出し合い、守るものはしっかり守り、変えていくものは大胆に変えていく。引き続き、組合員と向き合いながらより良い組織運営を目指し団結をしていかなければなりません。今、定期大会では、改めて組織の強化拡大の取り組みを強く要請するものです。

やはり、組織は数が力です。

東海本部では、昨年7月に静岡でJR貨物東海ロジスティックスからJR貨物に出向している仲間を迎えることができました。これまでの経験・成果・教訓などを活かし、組合員相互間で意思疎通を図りながら、取り組みを点から線・面に進め、まず各地方1名の加入を成し遂げたいと考えています。他労組組合員で自分の所属している組合に満足しているわけではありません。むしろ、不満の方が多いのではないのでしょうか？国労運動について色々話をする中で、「国労に来ないか？」と一歩踏み出すことが重要です。是非、不退転の決意で全体で取り組むことを確認することを訴えます。最後に、幾多の困難を乗り越えてきた国労。その国労運動を継承・発展させていくためにも、その困難を克服し、職場・分会運動を強化し、組織拡大の取り組みに総力を集める事を訴えて、今大会の成功と国労東海本部の旗の下総団結することを申し上げて東海本部執行委員会を代表してのご挨拶といたします。

東海本部は8月7日、静岡・国鉄会館静岡々地方部会議室で第41回東海本部拡大委員会を開催しました。冒頭、木村副委員長から開会のあいさつが行われ、議長に静岡地本の長岡代議員を選出し、議事に入りました。

東海本部植田執行委員長のあいさつ（要旨を左欄に掲載）に続き、国労本部の宮崎中央執行委員長から来賓あいさつを受けた後、高木業務部長から協約・協定の締結承認、渡邊書記長から経過報告と当面する運動方針案が提起され、討論・議論に入りました。

挨拶を行う植田委員長



がん保険の枠を超え、一人ひとりに最適な安心を

保障と相談サポートで

あなたによりそう
がん保険
ミライト

No.1 アフラック
がん保険
契約件数
各社のがん保険を比較し、アフラックがNo.1(2024年3月時点)



(募集代理店)アフラックは代理店制度を採用しています

(引渡保険会社)

アヘニール株式会社
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3階
Tel.03-3437-6810

「生きる」を創る。アフラック
法人第二営業部
〒163-0456 東京都西新宿2-1-1 新宿三井ビル20階
Tel.03-6395-9829

代議員の発言（要旨・抜粋）

・雨合羽が劣化が早く入換作業をしていると貨車に引っかかり穴が開き、すぐ雨が染みってくる。改善をして欲しい。
・空調ベストを担務分最低2着配布してほしい。
・線路の状態が悪く雨が降ると水たまりが出来て車両が通過すると泥水が顔や服に付く。環境改善を。

・人員不足でギリギリで回しているため、休みが取りにくい。
・高架化の工事があり、使用停止がかかる線路もあり御殿場の甲種輸送が困難である。



☆東京車両所班は各所に組合員が1名で掲示板がない状況にある。今の時期は熱中症対策が問題になっている。すでにJR・下請け含めて数名が救急搬送されている状況にある。下請け業者も冷風扇などを設置しており、JR東海も全員への空調服貸与、アイススラリ―冷蔵庫の設置、熱中症対策ゼリー配布、経口補水液の配備、WBG T計（暑さ指数計）の設置等を行っている。空調服は良いと聞いているが決め手には欠けているように思える。



対策について話をしている。特別個室が車両に設置され80数項目のチェック項目を2人で1時間かけて現在

作業をしているが時間的に厳しい状況に現在はある。

☆東京運輸所分会は組織減少とともに現在は東京運輸所班となった。5年前の組合員に対する54才原則出向に対してもっと強く反対していたらこのような状況にはならなかったかもしれない。今からでも遅くないので出向者を元職へ戻す取り組みをして欲しい。



☆JR東海も自動運転についていろいろ行ってきた。現在では東海道新幹線における自動運転システム導入に先行したTASC（タスク）の運用を開始している。新幹線地本は新幹線と在来線では違いはありますが、先行して在来線において自動運転を積極導入しているJR九州の香椎線の視察を九州エリア本部の協力を頂いて行ってきた。今後我々は自動運転と、新しい技術とどう向き合い、労働者としてどう対応して何を求めていくのかを考えなければならぬと思います。走行中の列車から物が落ちることがある。安全上見逃せない問題である。我々は「落とすな」「燃やすな」「こぼすな」の安全運行の原則を守らなければならない。過日、新幹線の塞ぎ板が欠落するという事象が発生した。大阪地区分会は安全意識の問題として関西支社に申入れを行い交渉を行う予定である。新しい人事考課制度による個人評価が個々に伝えられ問題が起こっている。なんで俺があ



渡邊新委員長 団結ガンバロー！

第41回 国労東海本部定期大会



第41回 国労東海本部定期大会



来賓の宮崎中央執行委員長

◎渡邊新委員長を筆頭に全員で奮闘しましょう！
いつより評価が悪いのか等の不満の声が多く聞かれてきている。もっと丁寧な説明が必要であり、常日頃からのコミュニケーション不足など制度として問題が出ている。これを何とかしていかないと職者の増える要因となりがねない。